

第六十一回 中日書道展 出品規程（抜粋）

一、会期・会場

▼名古屋市民ギャラリー栄

平成二十三年六月 七日(火)～六月 十二日(日)

▼愛知県芸術文化センター 愛知県美術館ギャラリー

平成二十三年六月 八日(水)～六月 十二日(日)

▼名古屋 市博物館

一科展覧会——平成二十三年六月 十四日(火)～六月 十九日(日)
二科展覧会——平成二十三年六月二十一日(火)～六月二十六日(日)

一、出品部門

第一部 漢字 第二部 かな 第三部 近代詩文
第四部 少字数 第五部 篆刻・刻字

一、出品資格

十五歳以上(平成八年四月一日生れ以前)の者とする。(但し十五歳から二十歳までの者(平成元年四月二日生から平成八年四月一日生まで)は証明書(免許証、学生証、保険証等のコピー)を提出する。)

一、出品点数

出品は一人一点とし、二部門にわたる出品は認めない。

一、出品寸法

各資格の出品規程に記載する作品寸法とする。

一、出品料

各資格の出品規程に記載の出品料とする。

一、年会費

正会員の年会費は、本年度出品、不出品にかかわらず納入するものとする。

一、資格喪失

一科・展覧会役員で二年連続不出品の場合はその資格を失うものとする。
(止むを得ない事情で出品できない時は、その旨本部へ書類を提出すること)

一、審査日程

二科作品 平成二十三年五月七日(土) 午前九時十分～
一科作品 平成二十三年五月八日(日) 午前九時十分～
特別賞選考 平成二十三年五月九日(月) 午前九時十分～

一、審査員

特別賞選考委員は、依嘱・無鑑査作品の審査にあたる。
一科審査員は、一科作品の審査にあたる。
二科審査員は、二科作品の審査にあたる。

一、褒賞

優秀作品に左記の賞を贈る。(二科佳作、一科秀逸の点数は第五十八回展から適用する)

二科作品——二科賞(二点)・奨励賞(二点)・佳作(〇・五点)
一科作品——推薦(三点)・特選(二点)・準特選(二点)・秀逸(〇・五点)

無鑑査作品——中日賞・桜花賞
依嘱作品——海部俊樹賞・大賞・準大賞

一、昇格規定

各資格において次の基準を満たすとき昇格する。

一科 昇格——二科において総点三点に達した者
無鑑査昇格——一科において総点五点に達した者
依嘱 昇格——無鑑査において中日賞、桜花賞を受賞した者
二科審査員昇格——依嘱において海部俊樹賞、大賞、準大賞を受賞した者

一、授賞式

平成二十三年六月十二日(日) ウェスティンナゴヤキャッスル 午後四時より

一、祝賀会

平成二十三年六月十二日(日) ウェスティンナゴヤキャッスル 午後六時より
〔参加は十八歳以上に限る。〕

一、入場料

三〇〇円(小・中・高校生は無料)、資格証により入場できる。

一、書類搬入等

書類搬入はすべて取扱い店がいたしますので、出品者は事前に取扱い店へ出品票、出品料、協賛費などご提出下さい。
締切りは四月十二日(火)までとさせていただきます。
中日書道展出品の全作品は、整理の都合上取扱い店に委託する事とし、個人による書類搬入、作品搬入、搬出はいたしませんのでご注意ください。

※正会員(展覧会役員及び一科会員)の年会費も、取扱い店へ委託し、書類搬入時に納入していただきます。

一、その他の注意事項

出品票には、住所、姓号、生年月日等が印字してありますので変更や誤りがありましたら赤字で訂正して下さい。
紛失した場合は、(社)中部日本書道会本部へご請求下さい。

搬入・搬出については、取扱い店に連絡を取ってください。所定の搬出時間を過ぎても搬出されない場合は、作品保管の責任は負いません。

※出品票は、本会会員の方及び会員外で昨年度ご出品の方は、本部から送付したものをご利用下さい。会員以外の方で新規出品の方は、事前に指導者もしくは取扱店を通じて本部へご申請下さい。本部からご本人に出品票をお送りします。(申請最終締切三月三十一日)

※新規出品の十五歳から二十一歳(平成元年四月二日生れから平成八年四月一日生れまで)の方は、証明書(免許証、学生証、保険証等のコピー)を添付して下さい。

出品料・協賛費は理由の如何を問わず返却いたしません。

※本年度不出品者(正会員)の年会費は、後日郵送する振込用紙で納入していただきます。

※授賞式・祝賀会の期日および会場等は予定であり、変更される場合もあります。

第六十一回中日書道展作品展示会場

愛知県美術館ギャラリー 8F

六月八日(水)～六月十二日(日)

審査顧問	一科審査員	一部・二部・三部
特別出品	二科審査員	四部・五部 作品
依 嘱		一部・五部 作品 一部・二部・三部・四部・五部 海部俊樹賞・大賞・準大賞 中日賞・桜花賞を含む
無鑑査		二部・三部・四部 五部 作品
名古屋市民ギャラリー栄	一部 作品	六月七日(火)～六月十二日(日)
無鑑査	一部 作品	一部(中日賞・桜花賞は県美に展示)
名古屋博物館	一部・五部 作品	六月十四日(火)～六月十九日(日)
一 科	一部・五部 作品	六月二十一日(火)～六月二十六日(日)
二 科	一部・五部 作品	六月二十一日(火)～六月二十六日(日)

一科全作品を六月 十四日、十九日まで陳列し、掛替えは行わない。
二科全作品を六月二十一日～二十六日まで陳列し、掛替えは行わない。
*期日に遅れた作品、書類搬入のない作品は受け付けない。

審査顧問から無鑑査までの出品について

一、作品寸法

展覧会役員作品

資格	種別	作品形式及び仕上り寸法(五部は除く)	協賛費	年会費等
審査顧問	A	一・七六m(五・八尺)×〇・四八m(二・六尺)額(縦横自由)	一四、〇〇〇円	/
	B	〇・九一m(三 尺)×〇・九一m(三 尺)	一四、〇〇〇円	
特別出品	A	一・七六m(五・八尺)×〇・四八m(二・六尺)額(縦横自由)	一四、〇〇〇円	/
	B	〇・九一m(三 尺)×〇・九一m(三 尺)	一四、〇〇〇円	
一科審査員	A	一・七六m(五・八尺)×〇・四八m(二・六尺)額(縦横自由)	一四、〇〇〇円	/
	B	〇・九一m(三 尺)×〇・九一m(三 尺)	一四、〇〇〇円	
二科審査員	A	一・七六m(五・八尺)×〇・四八m(二・六尺)額(縦横自由)	一四、〇〇〇円	/
	B	〇・九一m(三 尺)×〇・九一m(三 尺)	一四、〇〇〇円	
依 嘱	A	一・七六m(五・八尺)×〇・四八m(二・六尺)額(縦横自由)	一四、〇〇〇円	/
	B	〇・九一m(三 尺)×〇・九一m(三 尺)	一四、〇〇〇円	
無鑑査	A	一・七六m(五・八尺)×〇・四八m(二・六尺)額(縦横自由)	一四、〇〇〇円	/
	B	〇・九一m(三 尺)×〇・九一m(三 尺)	一四、〇〇〇円	

審査顧問から無鑑査の作品寸法は右記の通りとする。

依嘱・無鑑査・二科審査の作品は「裏打ち」作品で搬入すること。(第一部・第二部・第三部・第四部とも共通)

一審・二審・依嘱・無鑑査の作品で、帖・卷子(第一部～第三部)は、縦〇・三五m×横四m以内。但し、帖は見開き横〇・七m以内。

篆刻は二印以内で印影のみとし枠張りアクリル入り共に可とする。仕上がり寸法 縦〇・三九m×横〇・三三m。

刻字は一m平方以内とする。

無鑑査の作品はアクリル・ガラス等を使用する額は受け付けない。(但し、五部は除く) 依嘱以上の作品はアクリル入りとする。(第一部～第五部)

一・七六m(五・八尺)×〇・四八m(二・六尺) サイズについては半折額を認めない。

一科出品について

一、作品寸法

一科作品(一科会員に限る)

種別	作品形式及び仕上り寸法(五部は除く)	出品料	年会費
A	一・七六m(五・八尺)×〇・八五m(二・八尺)枠(縦横自由)	九、〇〇〇円	七、〇〇〇円
B	一・八二m(六 尺)×〇・七九m(二・六尺)		
C	一・八二m(六 尺)×〇・六六m(二 尺)		
D	一・〇六m(三・五尺)×一・三六m(四・五尺)		
E	二・四二m(八 尺)×〇・六六m(二 尺)		
F	一・二二m(四 尺)×一・二二m(四 尺)		
G	〇・七五m(二・四尺)×一・五二m(五 尺)		
H	〇・九一m(三 尺)×一・二二m(四 尺)		
帖・卷子(寸法は〇・三五m×四m・帖見開き〇・七m以内)			

十五歳から二十一歳(平成元年四月二日生れから平成八年四月一日生れまで)の方は、出品料に表装料を含め五、〇〇〇円とする。(帖・卷子は別に定める)

本年度もE(二・四二m(八尺)×〇・六六m(二尺))は縦横自由とする。

作品は、すべて「裏打ち」作品で搬入すること。第一部・第二部・第三部・第四部とも共通。

作品は、「枠張り」仕上りとする。(一部～四部)

帖は見開き横〇・七m以内。

卷子(第一部～第三部)は、縦〇・三五m×横四m以内。

篆刻は、二印以内で印影のみとし枠張り・アクリル入り共に可とする。(但し、審査終了後仕上り寸法 縦〇・三九m×横〇・三三m。

刻字は、一m平方以内とする。

アクリル・ガラス等を使用する額は受け付けない。(但し五部を除く)

二科出品について

一、作品寸法

二科作品(準会員二科公募)

種別	作品形式及び仕上り寸法(五部は除く)	出品料
A	一・七六m(五・八尺)×〇・四八m(二・六尺)枠(縦横自由)	七、〇〇〇円
B	〇・九一m(三 尺)×〇・九一m(三 尺)枠	
帖・卷子(寸法は〇・三五m×四m・帖見開き〇・七m以内)		

十五歳から二十一歳(平成元年四月二日生れから平成八年四月一日生れまで)の方は、出品料に表装料を含め五、〇〇〇円とする。(帖・卷子は別に定める)

作品は、すべて「裏打ち」作品で搬入すること。第一部・第二部・第三部・第四部とも共通。

作品は、「枠張り」仕上りとする。(一部～四部)

帖は見開き横〇・七m以内。

卷子(第一部～第三部)は、縦〇・三五m×横四m以内。

篆刻は、二印以内で印影のみとし枠張り・アクリル入り共に可とする。(但し、審査終了後仕上り寸法 縦〇・三九m×横〇・三三m。

刻字は、一m平方以内とする。

無鑑査の作品はアクリル・ガラス等を使用する額は受け付けない。(但し五部を除く) 重量は四キログラムを超えないこと。

第六十一回 中日書道展日程表

六月 七日 火	審査顧問・特別出品・一科審査会員・二科審査会員・ 依頼（一部～五部）・無鑑査（二部・三部・四部・五部） 賞・桜花賞を含む	審査顧問・特別出品・一科審査会員・二科審査会員・ 依頼（一部～五部）・無鑑査（二部・三部・四部・五部） 賞・桜花賞を含む	搬入陳列 午後一時～午後六時	四月 十二日 火	書類（取扱店へ）	受付 午前十時～十一時半 午後三時まで
				五月 六日 金	依頼・無鑑査・一科・二科裏打ち作品搬入	午前九時～午後五時
六月 六日 月	無鑑査（一部）（中日賞・桜花賞は県美に展示）	無鑑査（一部）（中日賞・桜花賞は県美に展示）	搬入陳列 午後一時～午後五時	五月 七日 土	二科・鑑査	午前九時～午後五時
				五月 八日 日	一科・鑑査 一部・二部・三部・ 四部・五部	
六月 七日 火	展覧会役員作品展示 第一日	展覧会役員作品展示 第一日	午前九時半～午後六時	五月 九日 月	特別賞選考（依頼・無鑑査） 裏打ち作品搬出	午前九時～午後三時 午後四時～午後六時
				六月 八日 水	〃	午前九時半～午後六時
六月 九日 木	〃	〃	午前九時半～午後六時	六月 十日 金	〃	〃
六月 十日 金	〃	〃	午前九時半～午後六時	六月 十一日 土	〃	〃
六月 十一日 土	〃	〃	午前九時半～午後六時	六月 十二日 日	〃	〃
愛知県美術館ギャラリー				名古屋市民ギャラリー		

六月 十三日 月	一科搬入・陳列	搬入陳列 午後一時～午後五時	六月 八日 水	展覧会役員作品展示 第一日	午前十時～午後六時
			六月 九日 木	〃	午前十時～午後六時
六月 十四日 火	一科展覧会	第一日	六月 十日 金	〃	午前十時～午後八時
六月 十五日 水	〃	第二日	六月 十一日 土	〃	午前十時～午後六時
六月 十六日 木	〃	第三日	六月 十二日 日	〃	搬出 午後四時～午後六時
六月 十七日 金	〃	第四日	〃	〃	〃
六月 十八日 土	〃	第五日	〃	〃	〃
六月 十九日 日	〃	第六日	〃	〃	〃
二科搬出・二科搬入		一科搬出・二科搬入 午前九時半～正午	〃	〃	〃
二科陳列		二科陳列 午後一時～午後五時	〃	〃	〃
六月 二十一日 火	二科展覧会	第一日	〃	〃	〃
六月 二十二日 水	〃	第二日	〃	〃	〃
六月 二十三日 木	〃	第三日	〃	〃	〃
六月 二十四日 金	〃	第四日	〃	〃	〃
六月 二十五日 土	〃	第五日	〃	〃	〃
六月 二十六日 日	〃	第六日	〃	〃	〃

※授賞式・祝賀会 六月十二日（日）ウエスティンナゴヤキャスル（予定）

第六十一回 中日書道展出品について（取扱い店の皆様へ）

●書類搬入

・所定の出品票を四月十九日（火）に中部日本書道会本部へ書類搬入してください。
（一科会員・展覧会役員の方については、出品料と共に年会費および協賛費を振込して下さい。）

・新規出品の十五歳から二十一歳（平成元年四月二日生れから平成八年四月一日生れまで）の方は、証明書（免許証、学生証、保険証等のコピー）を添付して下さい。
・新規出品者は事前に本部に申請していただき、本部より出品票を本人宛お送りします。
・書類搬入がされていない作品は受付けません。

●作品の搬入・搬出について

・個人による搬入・搬出は受付いたしません。作品取扱い店に委託してください。
・二科審・依嘱・無鑑査・一科・二科の裏打ち作品―五月六日（金）午前九時～午前十一時 愛知県産業労働センター六階展示場に搬入。

●展覧会の搬入・搬出について

名古屋市民ギャラリー栄 搬入・陳列―六月 六日（月）午後一時～午後五時
搬出―六月 十二日（日）午後四時～午後六時
愛知県美術館ギャラリー 搬入・陳列―六月 七日（火）午後一時～午後六時
搬出―六月 十二日（日）午後四時～午後六時

名古屋博物館ギャラリー

一科作品 搬入・陳列―六月 十三日（月）午後一時～午後五時
一科搬出・二科搬入―六月 二十日（月）午前九時半～正午
二科作品 陳列―六月 二十日（月）午後一時～午後五時
二科作品 搬出―六月二十六日（日）午後三時～午後五時

●作品寸法（仕上り寸法）について

・二科・一科・展覧会役員の作品は定められた「仕上り寸法」とし、それ以外は受け付けません。
・審査顧問、一科審査員、二科審査員、依嘱はアクリル入り、無鑑査はアクリルなしの枠張りいたします。

〔作品取扱店〕

浅井 梧竹堂	〒五〇八三三	名古屋市中区あし原町六八一	電（〇五二）五〇四一七七〇三
石黒 五雲堂	〒五二〇八四	名古屋市中村区豊国通四一四六	電（〇五二）四二一七八六二
伊藤 大林堂	〒五二〇〇四	名古屋市中村区朝日ヶ丘六三	電（〇五二）七六七一八八一
永 楽堂	〒四四〇八四	西尾市永楽町四一〇	電（〇五六）五三四一〇五三
（有）應 天堂	〒五〇二二七	岐阜市下鶴飼一四六八	電（〇五八）二九九一五二〇〇
（有）岡本頌文堂	〒五〇〇八二	四日市市北町三一四	電（〇五九）三五二一六〇一〇
魁 盛堂	〒五二〇〇三	名古屋市中区押切二二二一三	電（〇五二）五二一三二一一
加藤 長寿堂	〒五二〇八〇	名古屋市中村区太閤一六一三三	電（〇五二）四五二一四七五一
（株）川口春霞堂	〒五七〇〇三	海部郡七宝町下田四反割二	電（〇五二）四四四一八〇二四
（有）伽 藍	〒五〇〇二二	名古屋市中区大須三一八一〇	電（〇五二）二四二一七七四一
菊屋 商店	〒五二〇〇七	名古屋市中区新栄二一四六	電（〇五二）二四一〇一四四五
（有）吸 月堂	〒五二〇八四	名古屋市中区清水二二二二	電（〇五二）九三二一六九四八
金陽堂表具店	〒五三〇〇五	豊田市久保町三一二七一	電（〇五六）五三三〇八六三
小松 表具店	〒四八五〇三	小牧市東二一五四四	電（〇五六）七五二〇二八一
（株）柴田紙店	〒五二〇六五	一宮市本町三一九一八	電（〇五八）六七二二〇〇一
（株）四 宝堂	〒四四〇八四	岡崎市明大寺町菩提円一三二二	電（〇五六）四五一二六七一
（有）新 泉堂	〒五二〇〇六	名古屋市中区若鶴町三四四一	電（〇五二）九〇一〇五一一四
（株）青 雲堂	〒四四〇〇八	安城市今本町三一一一五	電（〇五六）九八二二三三三
（資）青 柳堂	〒五二〇〇五	名古屋市中村区中村町七一九四	電（〇五二）四八二一三三七〇
創 源 工 房	〒五二〇〇三	名古屋市中村区鶴里町三一六	電（〇五二）八二九一五三〇〇
（有）莊 文堂	〒五二〇〇七	知多市新知宝泉坊三〇一一	電（〇五六）五五二〇五一一七
（有）大 玄堂	〒五〇〇八六	岐阜市須賀一八二二五	電（〇五八）二七一二六六二
（株）大 林堂	〒五二〇〇八	名古屋市中区栄三一二七一五	電（〇五二）二六一一四八四六
名古屋キヨ和	〒五二〇〇八	名古屋市中区栄四二二一〇（小浅ビル二F）	電（〇五二）二六三一九四〇一
名古屋ホウドウ	〒五二〇八六	名古屋市中区東水切町二二八一八	電（〇五二）九一五一一七九八
西川堂森表具店	〒五二〇八五	一宮市本町四二二三一	電（〇五八）七二一三六二九
（株）平野筆墨堂	〒五二〇〇三	名古屋市中区大森二二七〇一	電（〇五二）七九八一六六一
松屋 紙店	〒五二〇八六	半田市清水北町六三	電（〇五六）九二二二五七二